

## 総務常任委員会

視察日：平成18年11月6日～8日  
視察先：福井県越前市、兵庫県宝塚市、愛知県知立市

### 住民主体のまちづくりで陳情が減少

越前市は、小学校区単位の自治振興会を組織し、公民館をその拠点とする地域自治振興事業を展開し、住民主体のまちづくりを推し進めています。各自治振興会では、地域自治振興計画を立案し、地域自治振興事業交付金を基に、地域内の身近な課題解決に取り組み、その結果、陳情や要望が減少し、確実に依存の姿から自治の姿へと変化しつ



宝塚市の施策について説明を受けました

つあるとの説明に、今後の地域自治の在り方をうかがい知ることができました。一つのテーマごとに「百人委員会」を結成し、10テーマに及ぶまちづくりの具体案を練り、「ま

### テーマごとに「百人委員会」を結成

宝塚市は、人口22万人のまちで、多様な人材に加え、まちづくりに対する意識も高く、協働のまちづくりの必要性は市民サイドから出されたことでした。

ちづくり基本条例」「市民参加条例」を策定し、分権時代に対応した新たな自治のしくみの構築が図られていました。また、より質の高い都市環境を目指す総合計画を策定していますが、身近な地域づくりは、小学校区ごとにあるまちづくり協議会が、補助金申請を含め、主体的に事業を展開しているという先駆的システムを学ぶことができました。

このほか、知立市では、行政評価制度について学んでまいりました。  
(委員長 近村晴男)

## 文教常任委員会

視察日：平成18年11月9日～11日  
視察先：大阪府東大阪市、滋賀県大津市、愛知県犬山市

### 市内全小中学校で2学期制を導入

東大阪市は、平成15年度から学校2学期制の研究に取り組み、平成17年度には、市内全小中学校で導入しています。これにより、授業時数が増加してゆとりが生まれ、教職員の意識改革が図られたこととありました。一方で、課題として、長期休業を含めた行事の見直しや保護者理



東大阪市の施策について説明を受けました

※「TT」=チーム・ティーチング。複数の教師が指導計画の作成、授業の実施、教育評価などに協力してあたること。

### 学校選択制を採用も申請者少数

大津市は、平成15年から学校選択制を採用していましたが、申請者は少なく、学校間の規模格差解消には至っていないのが現状でした。本来の目的である学校の児童・生徒数の均衡化の実現ま

### 地域素材の教材化と手づくり副教材

犬山市は、平成13年度から少人数授業やTT（※）授業を取り入れ、子どもが自ら学ぶ力をはぐくむ学級づくりに取り組みしていました。また、地域素材の教材化や教師の手づくりによる副教材作成を行い、現場教師の意欲と共通意識の向上に努めていました。学びの文化が学校に根付いていることを感じました。  
(委員長 伊藤英一)

### 誰もが利用できる複合施設

東松山市は、誰もが利用できる支援の拠点として、「総合福祉エリア」と称した介護老人保健施設、デイサービス・デイケアセンター、訪問サービスセンター、総合相談センターを有する複合施設を設置し、24時間体制で質の高い福祉サービスを提供していました。高齢者向け、障害者向けといった区分を取り払い、人材、施設、ノウハウ



東松山市の「総合福祉エリア」を現地視察しました

### 市民と一体となった次世代育成支援

新座市は、子育て応援都市の実現を目指す行政の取り組みや活発な市民活動が評価され、次世代育成支援行動計画策定先行市に選定されています。市役所内に「子ども家庭応援室」を設置するとともに、市民の代表や学識者、関係機関等で構成される「次世代育成支援

### 自立支援法に対する独自の取り組み

川崎市は、障害者自立支援法の下での障害福祉サービス制度において、国の基準とは異なる市独自の基準を作成し、利用者負担の軽減、事業者への補助等の取り組みを行っています。  
(委員長 本館憲一)

## 産業建設常任委員会

視察日：平成18年11月6日～8日  
視察先：石川県加賀市、富山県高岡市、岐阜県大垣市

### 自然と共生できる農業農村整備

高岡市は、農村地域の特性を踏まえ、自然と共生できる農業農村整備を推進しており、4月からの農地・水・環境保全向上対策を先取りした事業展開をしていました。この事業は、住民アンケートを取り入れ、地域住民の参画により推進されています。市内を5つの地域整備ゾーンに分けており、環境との調和に配慮した排水路や護岸の整備などは参考にした

### 地域資源を活用したブランドづくり

大垣市は、地域の競争力、販売力の向上と地域産業の活性化を図るために地域資源を活用したブランドづくりをしています。ブランド製品の創出のために、大垣ブランド検討委員会等が戦略・開発等の支援を行っており、食品を中心として認定された製品も数多くあります。販売数の拡大等の課題もあることとあり

(委員長 高橋好尚)



加賀市の施策について説明を受けました

## 福祉常任委員会

視察日：平成18年11月13日～15日  
視察先：埼玉県東松山市、埼玉県新座市、神奈川県川崎市